

NAC卵子凍結の特徴

特徴1. 低負荷採卵

○薬剤を極力使わず、快適な採卵を目指しています

→説明動画はこちら



特徴2. 主小同時採卵

○独自理論にもとづき、全ての良好卵子を採取します

→説明動画はこちら



特徴3. 採卵技術

○あなたの自然の力をあますことなく、技術で引き出します

→説明動画はこちら



特徴4. 良好卵子のみを凍結

○独自の卵子評価技術により、より良い卵子のみを凍結

→説明動画はこちら



特徴5. 複数回採卵に対応した料金設定

○1採卵周期あたりの費用を30万程度に抑えています

卵子凍結の手順と料金(税込み)

診察の内容

受診日の目安

料金の目安

初診

説明と同意の確認
(必要な場合は診察)

月経3日目～20日目
(次の月経予定日の5～10日前を推奨)
AMまたは平日PM1～3時

初診料：約0.3万円

<診療録作成、卵子凍結に関する説明と同意書作成後に採卵周期へ進みます>

採卵周期 1回目診察

採卵開始が
可能か診察

月経3日目～6日目
AMまたは平日PM1～3時

採卵開始準備金：約11万円
薬剤費(セロフェン)：132円

採卵周期 2回目診察

卵胞発育の状態と
投薬の必要性を診察

月経10日目～13日目
AMまたは平日PM1～3時

薬剤費(セロフェン)：132円
卵巣刺激注射剤代：
ゴナールFF75単位*約0.53万円
ゴナールFFペン300*2.14万円
*使用する場合の金額です

採卵周期 3回目診察

採卵日を決める診察
(追加診察不要の場合)

月経10日目～
AMまたは平日PM1～3時

採卵のための点鼻薬代：
ブセレキュア0.77万円

採卵日

採卵

AM指定時間

採卵消耗品代：11万円
局所麻酔*+薬剤代金：0.51万円
凍結処理代金(後日請求)：
1,1万円×個数(上限11万円)
*使用する場合の金額です

希望があれば
2回目採卵

仕事に合わせた受診プラン

Plan 1. 午前採血・午前診察

7:40~12:00

○午前来院して結果を待ち次回の診察・採卵日を決定（所要時間は2~3時間）

Plan 2. 午後^{*}採血・午後^{*}診察

13:00~15:30

○午後來院して結果を待ち次回の診察・採卵日を決定（所要時間は2時間以内）

Plan 3. 午前採血→仕事→午後^{*}診察

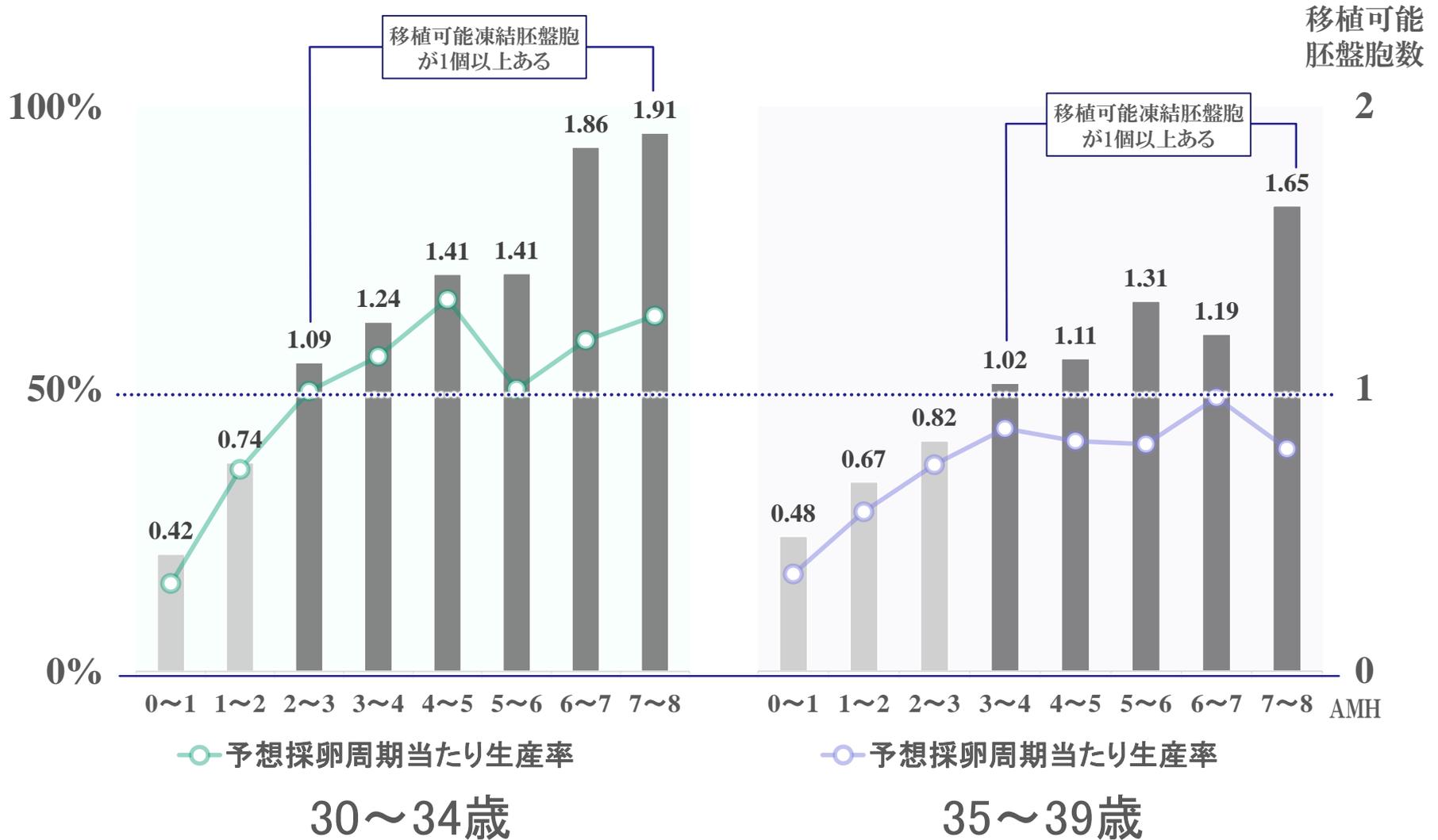
7:40~12:00 午前来院して採血→仕事へ（所要時間は0.5時間）

13:00~15:30 午後來院して診察・結果説明（所要時間は1時間）



※午後診察は平日のみです

1回の採卵で獲得できる移植可能胚数と期待生産率



※移植可能胚が1個以上ある場合は、1個目移植の生産率を表示